

## 平成29年度事業報告

平成29年度の請負などの受注件数は2,309件と前年比204件減少し、契約金額は1億4,242万5千円で前年比1,455万6千円の減となりました。

内訳は、公共の契約金額が3,015万円（前年比：159万円の増）、民間事業所の契約金額が8,887万2千円（前年比：1,508万円の減）、一般家庭の契約金額が2,340万3千円（前年比：106万6千円の減）です。

県シルバー人材センター連合会小千谷市事務所が実施する派遣事業については、受注、就業人員とも増加しており、契約金額は3,302万3千円で前年比1,432万9千円の増となりました。

会員数については年度末で406人であり、前年比1人の増となりました。内訳は、入会者が39人、退会者が38人です。

入会理由の主なものは、男性女性とも健康維持増進、生きがいや社会参加、経済的理由の順になっています。

退会理由の主なものは、男性が病気（本人）、就職、加齢の順に多く、女性は加齢、病気（本人）、家庭の事情の順であり、前年度と同じです。

会員の平均年齢は全体が71.7歳であり、男性は71.8歳（前年度71.3歳）、女性は71.5歳（前年度71.2歳）で高くなってきています。

また、会員の就業率（年度内就業者数÷年度末会員数）は、受注件数減少や請負事業などが派遣事業へ移行した影響により前年度の103.5%に対し99.3%と減少しています。

### 受託業務について

平成29年度事業運営は、受託件数の減少とともに契約金額も前年度を下回りました。

減少した主な理由としては、請負などの契約が派遣事業に移行したことや市内の幾つかの事業所が閉店し、当センターへの仕事が減ったことなどがあります。

継続的な契約においても、就業の人数、日数、時間が減少する傾向が見受けられました。

仕事の種類では例年、運搬・清掃・包装等の職業（清掃・除草など）、生産工程の職業（障子襖はり・金属加工など）、サービスの職業（家庭生活支援・管理など）、農林漁業の職業（剪定・冬囲いなど）の受注が多く、これらで全体の98%を占めています。

また、昨年と打って変わり降雪が多く、雪下ろしや雪流し、玄関先の通路確保などの除雪業務が増加しました。

シルバー事業は、景気の動向や自然条件などに影響されやすい面がありますが、市内の企業や一般家庭の皆様、及び公共機関からは高齢者の就業にご理解をいただき、年度ごとに増減はありますが比較的安定した発注をいただいています。

### 会員の拡大について

平成29年度は、入会者数が退会者数を1名上回りました。全国及び新潟県においては減少が続く中、当センターでは減少傾向が止まりました。引き続き会員の拡大に努めるとともに、職種により経験や技能を持つ会員が少なくなっていることを踏まえて、技能者の養成などに取組む必要があります。

### 安全就業について

平成29年度は、傷害事故2件、賠償事故5件の計7件で、昨年と比較すると傷害事故は3件減、賠償事故は2件増となっています。傷害事故の状況は、作業中の蜂刺されと濡れた床での転倒、賠償事故は窓ガラスの破損、水道栓の破損、ペンキの飛散、灯籠の転倒、刈払機によるタイヤの破損です。

事故防止として、会員へ注意の呼びかけや仕事前の安全確認の励行などを行っていますが、普段の何気ない作業の中にも事故が潜んでいますので、安全就業について意識をより向上させることが大切です。

### シルバー派遣事業について

当センターは、県連合小千谷市事務所として派遣事業に平成22年度から取り組んでいます。国は国内の労働力不足から高齢者に着目し、シルバー人材センターに派遣事業の拡大を促しています。

このため国は、センターへの補助金の約半分をこの事業の実績により算定することにしており、センター運営にとって大きな財源となっています。

#### 派遣事業の前年度比較

項目	平成29年度	平成28年度	増減
登録会員数	110人	92人	18人
受注件数	85件	17件	68件
就業延人員	6,091人	4,697人	1,394人
契約金額	33,023千円	18,694千円	14,329千円

### 会員の状況、事業実績、会議行事の開催等について

(別添のとおり)